

## 予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算      支出科目    款：衛生費    項：保健予防費    目：感染症予防費

### 事業名    新型インフルエンザウイルス薬備蓄費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部感染症対策推進課    感染症対策第二係    電話番号：058-272-1111 (内 4655)

E-mail： [c11237@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11237@pref.gifu.lg.jp)

1    事業費                      53 千円 (前年度予算額： 32,876 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	32,876	0	0	0	0	0	0	0	32,876
要求額	53	0	0	0	0	0	0	0	53
決定額									

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

「新型インフルエンザ等対策政府行動計画」及び「岐阜県新型インフルエンザ等対策行動計画」に基づき、県は新型インフルエンザの発生に備え、全てのり患者の治療その他の医療対応に必要な量の抗インフルエンザウイルス薬を備蓄しなければならない。

備蓄量は、各都道府県人口に基づく薬剤別備蓄目標量が、国から備蓄の目安として示されるため、県は通知に従い備蓄量を維持することとなる。

※備蓄量：H21.1.16～411,600人分→H25.3.11～432,900人分→  
H28.1.6～376,700人分→H29.9.27～304,400人分→  
H30.6.22～282,600人分

### (2) 事業内容

新型インフルエンザの発生に備え備蓄している抗インフルエンザウイルス薬を管理するとともに、国の備蓄方針に従い、購入及び廃棄する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10 / 10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	53	業務旅費
合計	53	

**決定額の考え方**

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県新型インフルエンザ等対策行動計画

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
 県が備蓄している抗インフルエンザウイルス薬のうち、有効期限が満了する分を買い替えることにより、現在の備蓄量を維持し、新型インフルエンザ発生時にも十分な供給量を確保する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標	
					(R)	達成率
① タミフルカプセル	0(H17)	76,300	76,300	76,300	76,300	100%
② タミフルドライシ ロップ	0(H28)	39,600	36,700	36,700	36,700	107%
③ リレンザ	0(H17)	64,800	28,300	28,300	28,300	228%
④ イナビル	0(H28)	90,700	127,200	127,200	127,200	71%
⑤ ラピアクタ	0(H28)	15,400	14,100	14,100	14,100	109%

○指標を設定することができない場合の理由

--

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>取組内容と成果を記載してください。</li> </ul> 購入予定であった抗インフルエンザウイルス薬の有効期間が延長したため、購入を見送った。備蓄している抗インフルエンザウイルス薬の管理状況を確認した。
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 <hr/> 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 <hr/> 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価) 3	<p>新型インフルエンザ発生時の医療体制維持のため、抗インフルエンザウイルス薬の安定供給は必須である。</p> <p>新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、民間流通で不足する分を国と都道府県が分担して備蓄しており、県の関与は妥当である。</p>
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価) 3	<p>国、各都道府県及び市場流通分の合算により、目標量の備蓄が達成されている。</p>
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価) 2	<p>新型インフルエンザ対策専用であることを条件として、市場価格よりも安くメーカーから購入している。</p>

### (今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項</p> <p>備蓄する薬剤の種別割合の変更、最近の流通量を踏まえた行政備蓄量の見直し等について、政府が随時検討を行うため、検討結果を踏まえ備蓄内容を見直す必要が生じる可能性がある。また、放出・流通調整の具体的方法について、国の体制と整合を取りつつ、県内医療機関・卸売業者との共通認識を持つ必要がある。</p>
---

### (次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</p> <p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</p> <p>「岐阜県新型インフルエンザ等対策行動計画」に基づき、有効な抗インフルエンザウイルス薬の備蓄を維持するとともに、円滑な供給が図られるよう体制整備を行う。</p>
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	

